

## 一小の校内研修(一人1授業)

### 自立活動の学習

令和3年12月10日(金) 第1校時 3くみ

<題材名> かざりつけをしよう

<学習について>

この学習は、次のような力を育てることをねらいとしています。

手指を動かして、微細な動きができる力を身に付け、生活動作に結び付けることができる。

取り組む活動は写真たての飾り付けです。自分なりの作品を上手に作ることも大切ですが、その活動を通して、「学習環境を整える」「上手にコミュニケーション取る」「落ち着いて学習に取り組む」ことなどを目標としています。人は誰でも得手不得手があります。自立活動は、それぞれの児童が生活していく上で必要な資質・能力を身に付けることを目指しています。

**活動1** 今日の学習のめあてを確かめ、学習の見通しをもつ。



教師が手にしているのは、飾り付けをした写真たてです。目指す作品の例を具体的に示し、作業の手順を知らせました。

学習の見通しをしっかりとつことができた児童は、笑顔を見せ、早く作業へ取りかかりたいという様子でした。

## 活動2 写真たてに飾りをつける。



作業で一番難しいのは木工用ボンドの取り扱いです。ここでは2つのVTRを見せ、取り扱い方の違いに気づかせて正しい作業の仕方を考えさせました。

実際に児童に作業の様子を見せることも大切です。

作品を上手に仕上げるという成功体験は学習への意欲や自己肯定感を高めることにつながります。



飾り付けに十分な材料が用意されていました。平等になるように使用できる数も示されています。

お気に入りの材料を選んで、いよいよ飾り付けが始まります。



### 活動3 写真たての飾り付けの工夫を発表し、本時の学習を振り返る。

教師がタブレット端末を使って出来上がった作品を写真に撮り、TV画面に映し出します。

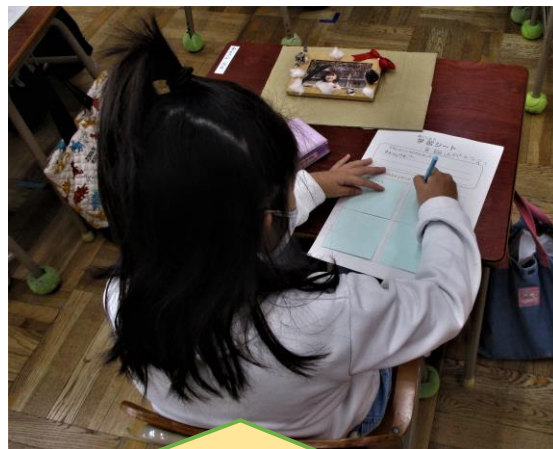
それぞれ個性的な作品ができあがりました。



児童は、今日の作品作りを振り返り、学習感想をワークシートに書いていました。



それぞれが個々の課題の解決に取り組み自立活動の目標を達成することができました。



友だち発表を聞いてお互いのよさをカードに書いて伝えます。作品作りを通してお互いに高め合う学習となりました。